わたり議会だより

平成25年8月1日
120号
2013

6月定例会
5月臨時会

津波被災住宅再建支援に23億円の大型補正予算 ―― 2
被災者の生活再建を第一に（上浜街道の用地取得） ―― 4
町政のここが聞きたい〈7人が一般質問〉 ―― 6

水遊びをしている子どもたち（亘理保育所）

一般会計補正

津波被災住宅再建支援事業等に26億39万円を追加

6月定例会は6月12日から6月17日までの6日間の会期で開催されました。町からは議案16件、報告4件が提出され、いずれも慎重審議の結果すべて原案どおり可決しました。主な質疑の内容を紹介します。

平成25年度6月補正予算の主な事業

・東日本大震災復興基金交付金（津波被災住宅再建支援事業）	23億5000万円
・防災集団移転促進事業移転跡地がれき除去事業	1億7340万円
・東日本大震災農業生産対策事業	1億3290万円
・中学校施設（荒浜中・逢隈中プール）災害復旧事業	9600万円
・防災情報通信設備整備事業（Jアラート多様化推進事業）	2100万円
・地域資源活用総合交流施設設計業務等委託料（水産センター）	3150万円

鞠子幸則議員　災害危険区域外で被災し、他市町村に住民票を移した方が、本町に戻った場合、津波被災住宅再建支援事業の補助の対象になるのか。

被災者支援課長　一度、町外に出た方で支援制度を利用してない方が本町に戻った場合は該当します。町外に住民票を移した方は、受入れ先の自治体での対応となります。津波被災住宅再建支援事業は、あくまでも町内の定住促進が目的です。

再開されている荒浜漁港

鈴木高行議員　東日本大震災復興基金・交付金基金合わせると約100億円以上ある。事業を年内に完了しないと認可を取り直すか、繰り延べすることになる。本町では、事業計画は年度内に確実に執行できるのか。

企画財政課長　事業計画については、年度内の工期厳守で努力しております。

高野　進議員　被災者の方が引っ越しで、知人、友人、親戚等の方々に手伝っていただいた場合、領収書がない。そういう方々に対し、一定額を津波被災住宅再建支援事業費から補助できないか。

被災者支援課長　知人や家族等で引越しを手伝った場合の経費については補助できません。

鞠子幸則議員　Jアラートからの災害情報をどのように住民の方々に伝達するのか。

総務課長　国から町に流れてきた情報を防災無線や災害FMラジオ、メール等で配信できるような環境を整備していきます。

鈴木高行議員　水産センター等が入る施設の入居事業者はどのような方々か。また、総事業費はどれくらいか。

農林水産課長　1階はふれあい市場と荒浜の商店街、2階は漁協事務所、3階は文部科学省の防災科学技術研究所が入る予定となっています。総事業費は4億3000万円程です。

防災無線

6月定例会

各種工事・土地取得契約の締結

提案理由　災害公営下茨田住宅整備事業の土地取得や各小・中学校の災害復旧工事、町営住宅の外壁改修工事、防災集団移転促進事業宅地整備工事などの契約を可決しました。（全員賛成で可決）

災害公営集合住宅　下茨田整備事業（土地取得）
▽取得面積　2万380㎡
▽取得金額　4億638万円
▽単価
畑（宅地見込地）…1万9600円～2万1000円／㎡
田（宅地見込地）…1万8200円～2万1000円／㎡
▽請負金額　1億7115万円
▽契約業者　斎藤工務店

①下茨田②袖ヶ沢町営住宅外壁改修工事
▽請負金額
①7350万円
②1億1760万円
▽契約業者　阿部春建設

吉田舟入北団地宅地整備工事
▽請負金額　2億1525万円
▽契約業者　太田工務店・岩佐組・勝田組JV

吉田大谷地団地宅地整備工事
▽請負金額　1億4280万円
▽契約業者　田中建材輸送・結城組・丸鳶平組JV

吉田南河原団地宅地整備工事
▽請負金額　2億5200万円
▽契約業者　渡辺工務店・芦名組・丸福建設JV

亘理江下団地第1工区宅地整備工事
▽請負金額　3億1500万円
▽契約業者　阿部春建設・小野工務店・北紘建設JV

亘理江下団地第2工区宅地整備工事
▽請負金額　4億7040万円
▽契約業者　千石建設・宮城林産・木村建設JV

①長瀞小学校②荒浜中学校災害復旧工事
▽請負金額
①110億1010万円
②14億9100万円
▽契約業者　阿部建設・阿部工務店JV

逢隈小学校災害復旧工事

下茨田町営住宅

着工された長瀞小復旧工事

小野一雄議員　長瀞小、荒浜中の建設業者が同一JVになっているが、工期までに間に合うのか。

町長　平成26年4月より再校できるよう万全な体制をとります。

高野孝一議員　団地造成地は市街地である。これから工事車両の通行量が増え、雨天時はタイヤの泥で道路が汚れる。対策は考えているか。

都市建設課長　割山採取場からの運搬については、道路に出る手前にタイヤの泥落しを設置し対応します。

鈴木邦昭議員　公営住宅整備基準は平成23年12月に改正され、「通路における階段は、高齢者等の通行の安全に配慮し、手すりを設けなければならない」となっているが。

町長　今回の工事で設置します。

鈴木高行議員　土地取得の単価が9ランクに分けてあるが、最終的には一団になるのに、なぜ同じ団地で9ランクにしたのか。

用地対策課長　各土地の取得単価については、道路沿い、奥まった所、接道のない所、盛土高等、不動産鑑定に基づく現状の各土地の評価を行い、単価を定め、地権者の了解を得て契約を締結しました。

請願書

乳幼児医療費助成制度について県に対する意見書採択を求める請願書

請願者
亘理母親連絡会
会長　佐藤　祐子

紹介議員
安藤美重子
（全員賛成で採択）

意見書

乳幼児期は、病気にかかりやすく、長期療養を要する病気も増加している。医療費助成制度は極めて重要な役割を担っている。宮城県に乳幼児医療費助成制度の通院助成年齢を義務教育就学前まで拡充するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

（要約掲載）

【提出先】　宮城県知事

被災者の生活再建を第一に 亘理上浜街道の土地取得を可決！

災害公営住宅

5月臨時会は5月17日に開催されました。町からは災害公営住宅の用地取得など11議案が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。主な議案等を紹介します。

旧舘仮設集会所での談話

提案理由　災害公営集合・戸建住宅移転先用地として上浜街道の土地を取得するものです。

（賛成13人　反対3人）

亘理町災害公営集合・戸建住宅（亘理上浜街道）整備事業

▽取得金額　6億5226万2030円

▽取得面積　3万37・79㎡

▽単価　田（宅地見込地）…2万1000円～2万3000円／㎡

鞠子幸則議員　災害公営住宅上浜街道は当初の復興計画にはなかったが、この場所に決まった理由は。また、どの会議で決定したのか。

用地対策課長　被災者からアンケートを取り、その結果を踏まえ用地が必要だということで、昨年の10月から地権者の方に説明をしました。

復興まちづくり課長　町の復興本部会議で決定しました。

高野　進議員　不動産鑑定士の出した、水田の買取価格の評価額が2万1000円～2万3000円であると説明がある。行政の判断はどのようであったか。

用地対策課長　専門的な資格を有する不動産鑑定士が行った鑑定評価に基づき、正しい判断として買い取りしました。

反対討論

高野　進議員

買取価格が水田1反当たり2170万円は異常な高価格である。これに造成費が上積みされて被災者に譲渡されることから、被災者の立場に立った買取価格ではない。このことにより被災者が購入を躊躇（ちゅうちょ）し、再建が遅れることが懸念される。よって反対する。

賛成討論

熊田芳子議員

災害公営住宅の早期建設は被災者の方々の1日も早い願いである。住宅に住むことにより、人口流失に歯止めがかかることにもなる。また今後の町の発展と希望の持てるまちづくりに貢献できると思われることから賛成する。

コミュニティバスの購入

提案理由　現在リース契約の町民乗合自動車さざんか号（ワゴン車3台）を購入するものです。

▽契約金額　1012万7375円

▽契約業者　仙台トヨペット株式会社　岩沼店

（全員賛成で可決）

町民乗合自動車さざんか号

高野孝一議員　リース契約から買い取りにした場合、3台のメンテナンスの経費は1年間でどのくらいを見込んでいるのか。

企画財政課長　年間に1台15万円、その他車検代がかかります。

一般会計補正

鞠子幸則議員　集会所建設事業補助金9174万8000円の内容は。

総務課長　大震災で被災を受けた鳥屋崎地区、浜吉田西地区、浜吉田東地区、野地地区、早川地区の各集会所に集会所建設事業の補助金として支出するものです。

安藤美重子議員　今回の震災で町内の集会所は何ヵ所が破損して、補助金の申請をしているのか。

総務課長　修繕と新築で13ヵ所になります。

平成25年5月　第19回臨時会　議案等の審議結果

○：賛成　×：反対　議：議長　欠：欠席　退：退席　除：除斥　無記名投票：無記名投票
※議長は採決に加わりません。

議案等番号	件名	議決月日	出席者数	表決者数	賛成	反対	議決結果	1 鈴木洋子	2 高野孝一	3 熊田芳子	4 小野一雄	5 佐藤正司	6 安藤美重子	7 百井いと子	8 鈴木高行	9 鈴木邦昭	10 渡邉健一	11 四宮規彦	12 高野進	13 熊澤勇	14 佐藤アヤ	15	16 鞠子幸則	17 佐藤實	18 安細隆之
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（亘理町税条例の一部を改正する条例）	5.17	17	16	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（亘理町都市計画税条例の一部を改正する条例）	5.17	17	16	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて（亘理町企業立地及び事業高度化を重点的に促進すべき区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例）	5.17	17	16	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて（亘理町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	5.17	17	16	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて（平成24年度亘理町一般会計補正予算(第12号)）	5.17	17	16	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて（平成24年度わたり温泉鳥の海特別会計補正予算(第3号)）	5.17	17	16	16	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第72号	物品購入契約の締結について（平成25年度亘理町立荒浜小学校被災備品購入事業）	5.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第73号	物品購入契約の締結について（平成25年度コミュニティバス購入事業）	5.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第74号	工事請負契約の締結について（平成25年度亘理町防災集団移転促進事業（荒浜中野団地）宅地整備工事(復交)）	5.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第75号	土地の取得について（亘理町災害公営集合・戸建住宅(亘理上浜街道)整備事業）	5.17	17	16	13	3	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○		○	○	議
議案第76号	平成25年度亘理町一般会計補正予算(第1号)	5.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議

平成25年6月　第20回定例会　議案等の審議結果

議案等番号	件名	議決月日	出席者数	表決者数	賛成	反対	議決結果	1 鈴木洋子	2 高野孝一	3 熊田芳子	4 小野一雄	5 佐藤正司	6 安藤美重子	7 百井いと子	8 鈴木高行	9 鈴木邦昭	10 渡邉健一	11 四宮規彦	12 高野進	13 熊澤勇	14 佐藤アヤ	15	16 鞠子幸則	17 佐藤實	18 安細隆之
請願第1号	乳幼児医療費助成制度について県に対する意見書採択を求める請願書	6.12	17	15	15	0	採択	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第77号	亘理町地区交流センター設置条例	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第78号	亘理町町税条例及び亘理町都市計画税条例の一部を改正する条例	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第79号	工事請負契約の締結について（平成25年度亘理町立長瀞小学校災害復旧工事）	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第80号	工事請負契約の締結について（平成25年度亘理町立荒浜中学校災害復旧工事）	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第81号	工事請負契約の締結について（平成25年度亘理町立逢隈小学校災害復旧工事）	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第82号	工事請負契約の締結について（平成24年度町営下茨田住宅外壁改修工事）	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第83号	工事請負契約の締結について（平成24年度町営袖ヶ沢住宅外壁改修工事）	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第84号	工事請負契約の締結について（平成25年度亘理町防災集団移転促進事業（吉田舟入北団地）宅地整備工事(復交)）	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第85号	工事請負契約の締結について（平成25年度亘理町防災集団移転促進事業（吉田大谷地団地）宅地整備工事(復交)）	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第86号	工事請負契約の締結について（平成25年度亘理町防災集団移転促進事業（吉田南河原団地）宅地整備工事(復交)）	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第87号	工事請負契約の締結について（平成25年度亘理町防災集団移転促進事業（亘理江下団地第1工区）宅地整備工事(復交)）	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第88号	工事請負契約の締結について（平成25年度亘理町防災集団移転促進事業（亘理江下団地第2工区）宅地整備工事(復交)）	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第89号	土地の取得について（亘理町災害公営集合住宅(亘理下茨田)整備事業）	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第90号	平成25年度亘理町一般会計補正予算(第2号)	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第91号	平成25年度亘理町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議案第92号	平成25年度亘理町水道事業会計補正予算(第1号)	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議
議発第2号	県の乳幼児医療費助成制度の拡充を求める意見書	6.17	17	16	16	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	議

町政のここが聞きたい

６月定例会では、町民の方に開かれた議会を目指して休日議会を開催しました。

休日議会は平日の議会傍聴ができない方にも、議員と町当局のやり取りをじかに見ていただくことを目的としています。

今回は７人の議員が町の事務の執行状況や、将来に向けての考えなどを質（ただ）しました。

高野　進議員 …… 7P
・公共施設への自動販売機設置は入札にしては
・東日本大震災復興基金交付金（津波被災住宅再建支援分）について

鈴木邦昭議員 …… 8P
・小・中学校のトイレ洋式化の整備及びバリアフリー化について
・防災、減災対策について
・ピロリ菌の除菌で胃がんの撲滅について

佐藤　實議員 …… 9P
・今後の災害対策について
・被災宅地の盛土について

佐藤　アヤ議員 ……10P
・定住化を促進するために計画を策定してはどうか
・風しんの予防接種助成について

鞠子幸則議員 ……11P
・中小企業の振興について
・水産業の振興について
・子ども医療費助成制度の拡充について

鈴木高行議員 ……12P
・災害危険区域に指定した土地の利用計画について
・災害時における緊急避難場所と被災者が滞在する避難所の安全対策について

髙野孝一議員 ……13P
・応急仮設住宅の入居期限について
・吉田・大畑浜地区の災害危険区域の土地利用について

一般質問　高野　進議員

東日本大震災復興交付金

津波被災住宅再建の支援は

7月下旬から説明会を開催

問　事業予算は48億79 30万円あるが、対象者と使途内容は。

町長　東日本大震災による津波浸水区域で災害危険区域から外れた被災者の住宅再建に対し交付されるものが主なもので、町内での住宅再建や修繕を行うための借入金の利子補給や実費補助、移転費補助等です。以前に移転した世帯についても遡及して適用します。

上限額は住宅再建の利子補給の場合、建物、土地分で708万円、移転費78万円、かさ上げ等の津波対策工事費100万円を合わせて、最大で886万円になります。

転入者についても支援していきます。

問　来年4月から消費税が5%から8%になり、被災者の負担になる。今議会で可決されれば、執行されるのはいつか。また、対象者への説明はどのようにするのか。

町長　広報わたり7月号等で周知した後に、7月下旬から地区あるいは行政区ごとに説明会を開催し、その後に対応します。

再建された住宅

公共施設への自販機業者の新規参入は

入札は今のところ考えていない

問　従来の経緯（当初、小売店に願って設置）にとらわれず、商店の新規参入と、被災事業者にも参入の機会を提供してはどうか。

教育長　現在の設置場所は中央公民館を含め3ヵ所に5台あり、施設利用者の利便を図っています。

荒浜・吉田の両体育館は7月再開後に設置したいと考えています。

従来の地元商店が設置を希望していることから、今後検討していきますが、今の段階では入札は考えていません。

生涯学習課長　契約書は一年ごとに更新されていますが、請負業者に非がなければ継続されるというのが契約の内容です。

一般質問

鈴木邦昭議員

防災・減災対策について

安全・安心のまちづくりを推進

問 東日本大震災発生以前と2年経過後で、防災に対する基本的姿勢は改善されたか。また職員の危機意識の向上が図られたか。

町長 防災を中心とした被害を最小限に食い止める減災対策に取り組んでいます。今回の大震災により防災意識は高まったと思います。

問 本町において地震、津波、豪雨による水害、土砂災害、大火などの災害が発生した場合、町民の方々誰もが分かりやすく、より安全にかつ迅速に、適切な避難場所に避難するための具体的方策はどのように検討しているのか。

町長 防災無線やメール配信、災害FM、NHKラジオで発信します。また、広報車、消防団による避難誘導を徹底します。

ピロリ菌検診について

国の動向を見る

問 胃がん発症の原因とされるピロリ菌の検診を、町民を対象に実施している各種健康診査項目に追加しては。

町長 ピロリ菌検査は、保険対象外です。検査については国の動向を見極めて進めます。

小・中学校

トイレ洋式化整備の完了は

平成27年度完了予定

問 各小・中学校のトイレで洋式化されていない箇所がある。いつまでに整備を完了するのか。また暖房便座整備の考えは。

教育長 平成26年度から整備を再開し、27年度完了する予定です。また、暖房便座整備は既存便座については検討します。今後新しく設置する便座には暖房便座の整備を考えています。

問 避難所となっている小・中学校の体育館で洋式化されていない学校がある。避難した高齢者や体の不自由な方のことを考え、バリアフリー化も合わせて整備する考えは。

教育長 洋式化に整備されていない体育館は4校あります。バリアフリーについては、取り外しのできる簡易スロープの設置を検討します。

あぶくま公園で実施された水防訓練の様子

一般質問

佐藤實議員

防災・減災対策

海岸堤防、河川堤防の完成は

国・県の計画通り進行中

問 防災・減災に関する本町の今後の取り組みは。

町長 国や県で行っている海岸堤防、河川堤防、鳥の海湾の防潮堤の復旧・復興事業を進め、避難道路の整備、避難タワーや避難施設の整備をします。

またソフト面では、防災教育を通じての学校を拠点とした災害に強い地域づくりの確立、防災訓練を繰り返し行うことで、防災意識の向上を図ります。

問 鳥の海湾の防潮堤はいつから工事に着手するのか。

町長 鳥の海湾内の護岸工事は現在、国・県と調整しながら進めています。太平洋側の消波ブロック設置を優先的に進め、来年の3月頃まで完成予定となります。その後、鳥の海湾内護岸工事等を実施する予定となっています。

災害危険区域外の宅地盛土

問 災害危険区域外地域に家屋建設する場合の盛土高を制限できないか。

町長 敷地の盛土によって高低差が生じた場合の対策は大変難しく、元地に戻ってこられる方は安全を確認して盛土するので、日照権の問題は建築基準法の制限以内であれば法的制限はできません。

問 盛土高を見直すことはできないのか。合わせて補助額も見直すことはできないのか。

町長 津波対策住宅に関して、各地区ごとの盛土高設定は、国土交通省住宅局の示す資料により、想定設計浸水が1㍍に対して2㍍の津波が来た場合、1㍍以下であれば、その建物が耐えることのできる設定となります。1・3㍍の場所に対してその半分の盛土高であれば、この制度に合致しないので見直すことはできません。

盛土宅地と既存宅地の高低差をどうするか

問 海岸堤防や二線堤は津波シミュレーションの結果を踏まえ築堤しているので、盛土高を低くしても安全では。

町長 盛土の高さについては、海岸堤防や二線堤を築堤した場合の津波シミュレーションであり、その結果を踏まえ設定したものです。

定住化を促進するための施策は

企業誘致や子育て環境の整備が重要

一般質問　佐藤アヤ議員

問　本町の人口は少子化による自然減と東日本大震災の影響で、人口減少が進行している。人口減少は町民生活の活力低下を招くばかりでなく、地域経済や町財政に大きな影響を及ぼす深刻な問題である。

今後町として、現に生活している町民はもちろんのこと、町外の方も引きつけることができるような施策を考えているか。

町長　本町では少子化による自然減と大震災の影響で、1600人程が減少しています。

町として、町外へ転出した方々が町内に戻って生活再建ができるように、防災集団移転促進事業の推進や、災害公営住宅の早期建設に全力で取り組んでいます。

また、企業誘致等による若年層の就業の場の提供や、若い世代が働きながら安心して子供を産み育てられる環境を整備していくことが重要だと考えています。

再質問　若い方の定住を図るため、例えば義務教育中の子どものいる世帯に対して、町独自で補助金を支出する考えはあるか。

町長　町独自では難しいと考えています。

企業誘致が決まった町有地（亘理神宮寺地区）

風しんの予防接種の助成は

予防接種経費の全額助成をする

問　本年、風しんが大流行している。妊娠初期の妊婦が風しんにかかると、胎児が心疾患、難聴、白内障などの障がいを持って生まれてくる可能性がある。妊娠を望む女性だけでなく、男性を含めて、家族または社会での注意が必要である。そこで本町の取り組みは。

町長　風しん対策として、今議会の補正予算に予防接種経費の全額助成を計上しています。

再質問　20代から40代の間で感染が広がっているが、この方々への周知方法は。

町長　広報わたり、町のホームページ、FMあおぞら等で周知していきます。

使用料無償継続を

1年間延長する

仮設店舗

一般質問　鞠子幸則議員

問　仮設店舗について、使用料は原則2年間かからない。2年以降も引き続き使用料がかからないようにしてはどうか。

町長　現在、仮設店舗は、悠里地区のふるさと復興商店街で29店舗、荒浜の築港通り仮設店舗で4店舗、新御狩屋仮設店舗で7店舗と町内で合わせて40店舗となっています。

使用料については、仮設店舗の使用の決定を受けた日から2年間は無償です。使用期間についても入居時期によって多少のずれがあるものの、平成26年3月までとなります。

また、入居者に対し、5月に今後の再建計画を調査したところ、従前の場所や新しい土地での再建などさまざまでした。

これらの調査結果を踏まえ、1年間使用期限を延長し、使用料を無償とする考えです。

一年間の使用延長が決まった仮設店舗（公共ゾーン）

燃料費の一部補助を

他の自治体の動向を踏まえ検討

水産業の振興

問　燃油が高騰している。燃料費の一部を補助してはどうか。

町長　円安による燃油の高騰は、水産業に多大な影響を及ぼすことが懸念されています。

今後、燃油高騰が続けば、漁業者の経営を圧迫するとともに水産業の振興の足かせになります。

町として燃油代の一部助成を視野に入れ、他の自治体の動向を踏まえ検討します。

一般質問

鈴木高行議員

避難対策

登下校時の緊急避難場所と誘導

防災無線、広報車、消防団、メールで

問　大規模災害が発生した場合、人はどこにいるかわからない。その時の緊急避難場所（避難タワー、丘等）の確保と誘導対策は。

町長　各小・中学校、公共施設合わせて20ヵ所指定しています。周知方法は今回の災害を踏まえて見直しを行います。

また、自主防災組織の研修や防災行政無線の充実、メール配信、消防団による広報等で誘導を行います。

教育長　登下校時の災害対策は学校でも家庭でも高台に逃げることを指導しています。また、遠距離通学している児童の対応としてスクールバスの整備を検討します。

長瀞小通学路（吉田地区）

防災計画

問　今年は地域防災計画やハザードマップを作成することになっているが、地域のことに一番詳しいのは、まちづくり協議会を含めた地域の方々であり、地域の意見を大いに参考にして作成するべきではないか。

町長　今回の災害対応を含めて、国の指針を基に、まちづくり協議会や関係団体の意見を取り入れ、地域防災計画やハザードマップ等、防災マニュアルを完備します。

災害危険区域

吉田の介在農地の買収は

大型ほ場整備をする

大規模ほ場整備が計画されている吉田東部地区の農地

問　荒浜地区の介在農地は公園用地に使用するため、10アール400万円で取得するが、吉田東部地区はなぜ取得しないのか。

町長　吉田東部地区の災害危険区域は優良農地として再生を図り、大型ほ場整備を行うため取得はしません。

問　対象者に対する説明会で、吉田東部地区と荒浜地区との取得の違いを説明しないことは、被災者支援の観点から不公平ではないか。

町長　荒浜地区は集落の中の農地であり、雑種地として課税していたため、介在農地として取得しました。

土地利用計画

問　災害区域の土地利用計画について、災害から2年以上が過ぎて、住民の考え方も大分変化している。

大きな被害を受けた荒浜、吉田東部地域の土地利用計画や公共施設の整備は、基本計画、実施計画以前に町民の声を聴いて、安全を第一に計画するべきではないか。

町長　土地利用計画については職員による素案づくり、住民説明会等を通して、基本計画を作成し、実施設計をします。作成に当たっては住民主体の地域の考え方を基本に進めていきます。

一般質問

高野孝一議員

吉田・大畑浜地区

応急仮設住宅の入居期限は

最長5年　県知事に要望

問　入居期限は原則2年、しかし24年7月に災害住宅の整備が遅れているので3年となったが今年4月、さらに2年再延長が可能となった。当町は何年延長の考えで、国・県との手続きはどのようになっているか。

町長　公営住宅の整備が整っていなければ、最長5年間と言うことで、県知事と話をしており前向きな姿勢を示していただいています。その際の手続きは、1年ごとの延長ができるよう自動延長条項が追加されており、再延長の手続きは必要ありません。みなし住宅については、貸主が再契約の意志がない場合、応急仮設住宅に入居も可能です。

問　災害公営住宅の一部は26年秋には入居開始、防災集団移転事業の土地引き渡しは26年1月から可能となる。その対象者に対して、仮設住宅を退去する期限は設けてあるのか。

町長　状況を見ながら1ヵ月以内に退去してもらう考えです。

再質問　入居5年が過ぎても自立再建ができない被災者に対してはどのように対処するのか。

町長　2年後の災害公営住宅の入居状況の内容を踏まえないと現時点では分かりません。早く再建できるよう、現在の制度の中で支援していきます。

問　集合・戸建住宅が完成して入居が進むと仮設住宅の空き部屋が増える。将来仮設住宅の集約をどのように考えているか。

公共ゾーン仮設住宅の空き部屋

町長　それぞれの仮設住宅で戸数を少なくしていくか、5ヶ所を1ヶ所にするか、最終的な判断については、公営住宅が整備された後に、退去される方々の状況を見て判断します。

災害危険区域の土地利用について

牧草栽培でバイオマス発電導入を検討

問　震災以前までいちご栽培していた畑の利用は。

町長　「元気な日本をつくる会」が現地を調査しています。塩害地でも栽培可能な牧草を栽培し、堆肥化によって発生するメタンガスを発電原料として、バイオマス発電を町内に設置することを検討しています。

調査報告と町への提言

委員会調査

きめ細かな高齢者の自立支援

教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会では「高齢者の自立支援事業」の必要性から、介護予防・日常生活支援総合事業をいち早く取り入れている埼玉県吉見町と松伏町を平成24年10月30日～31日に視察調査した。

また、本町の介護施設における一般高齢者向けサービスの現況調査をした。

吉見町では介護予防施設を利用し、専門スタッフによる運動機能向上プログラムや口腔機能改善、栄養指導に取り組んでいた。

松伏町では、健康な高齢者が多い反面、乗り物に頼らなければ外出できず、交流機会が少ない現状を是正するため、平成24年度から配食サービス支援事業や栄養指導・口腔機能改善の予防サービス事業、ケアプランの作成委託事業などを医師会や民生委員等と連携しながら行っていた。

本町の高齢化率も24・9％と宮城県の平均を上回っており、東日本大震災後さらに要介護認定者数が増えていることから、介護予防のより一層の充実と介護サービスの向上に努められることを望む。

陳　情

内　　容	提　出　者	対　応
国民年金法等の特例水準の解消を実施しないよう意見書提出を求める陳情書について	全日本年金者組合宮城県本部執行委員長 宮野　賢一	配　布
嵩上げ道変更（橋本堀沿い）に関する要望書	大畑浜を守る会共同代表　小野　好悦 鈴木　　俊	配　布
日本政府に対して、「核兵器全面禁止の決断と行動を求める」意見書提出のお願い	2013年原水爆禁止国民平和大行進宮城県実行委員会代表委員 青木　正芳	配　布

議会を傍聴しませんか

◆ 次の定例会は

9月5日（木）～9月20日（金）までの予定です。

役場仮設庁舎２階大会議室で行われますので、お気軽にお越しください。

引き続き「議員の出前懇談会」募集中!!

町民グループや地域の要請等により、議員が直接出向き議員の考えや議会運営、さらに町づくりの課題などについて話し合い、住民の意見を議会運営に反映させ、議会の機能と役割を説明します。

●利用できるのは

10人以上の町民の出席が見込める団体・グループ

●懇談会のテーマ

まちづくりに関することなど

●開催方法

日時・場所についてはご相談に応じます。

詳しくは　亘理町議会事務局　電話 0223－34－0506
http://www.town.watari.miyagi.jp/

議長交際費を公開します

議長が議会の対外的活動をするために要する経費を議長交際費といいます。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

No.	内　　容	支出金額
1	元亘理町議会議員逝去弔慰金	5,000円
2	元亘理町議会議員逝去花環代	10,000円
3	船岡駐屯地創立54周年・第二施設団創隊52周年記念祝賀会	3,500円
4	亘理名取地区市町議会連絡協議会定例会懇談会（3名分）	15,000円
5	亘理地方町監査委員協議会懇親会	5,000円
	4月分計　5件	38,500円
1	2013原水爆禁止平和大行進賛助金	5,000円
2	亘理町災害防止協議会総会	5,000円
	5月分計　2件	10,000円
1	亘理山元会例会会費	10,000円
2	総務常任委員会視察調査時土産代	9,500円
	6月分計　2件	19,500円
	平成25年度累計　9件	68,000円

私もひとこと

復興事業と林業農家

村上（むらかみ） 耕作（こうさく） さん
（小山 81歳）

復興事業が進むにつれて地盤沈下への盛土、造成、築堤などの工事のために大量の土砂が必要となっています。土砂の採取には立木の伐採が伴います。

業者は用途別に切断し、運搬する経費として、見積り額から約95％を差し引いて山主側に支払います。

植え付け当時より7～8年間、下刈はもちろん、フジやツタそしてウルシの木の除去を行い、必要に応じて肥培管理などで50数年山に手を加えてきましたが、わずか5％の金額では固定資産税の支払いも手出しとなり、再植のための苗木の購入もままならず、植林の人件費などは無理な話です。

このままでは林業農家の後継者がいなくなってしまいます。山の環境破壊が進む中で、後世まで継承される政策が望まれます。

震災からの復興のためとはいえ、先人たちが守り育ててきた山の姿の変わりようには忍び難い思いです。

伐採された森林（小山地区）

公園をもっと利用しましょう

加藤（かとう） 治子（はるこ） さん
（五日町 70歳）

最近のニュースで生活不活発病のことが報じられ、大震災で仮設住宅に入居している方々のご苦労と健康について深く考えさせられました。

私も健康で生活したいと思い、実践していることの一つに亘理公園を利用したウォーキングがあります。朝の澄んだ空気と日ごとに変化する木々の緑、野鳥のさえずりなどを全身で感じながら、よく手入れされた花壇やバラ園の周囲や林の中などを約1時間歩きます。

しかし、この散歩中にお会いする方はほんの数人程で、日によっては誰にも会わずに帰宅することもあり、とても残念に思います。

公園で多くの方とあいさつを交わし、会話ができるようになれば、心身ともに健康な町民が増えるのではないかと思っています。

亘理公園（鹿島地区）

編集後記

水田の稲も日増しに緑の色が濃くなってきました。今年の田植え時期は降水量が少なく、高台にある水田は用水が足りず、代かき、田植えができなかったという話も聞きました。水の大切さをつくづく感じたところです。

本町の6月定例会では、長瀞小学校、荒浜中学校の災害復旧工事の契約などが可決されました。荒浜・吉田東部地区が震災以前より住みやすい地域になることを願っています。

さて、この広報委員会メンバーでの議会だより作成も残すところあと一回となりました。最後まで読みやすく、親しまれる広報づくりに努めていきます。（K・W）

議会広報常任委員会
委員長 渡邉 健一
副委員長 鈴木 邦昭
委員 鈴木 洋子
髙野 孝一
鈴木 高行
四宮 規彦

・発行 亘理町議会 〒九八九―二三九三 宮城県亘理郡亘理町字下小路七―四 ☎〇二二―三四―〇五〇六
・編集 亘理町議会広報常任委員会 ・年四回発行 ・印刷 株式会社東北プリント

GREEN PRINTING JFPI P-B10021
RICE INK この広報誌は、米ぬか油を使用した環境配慮型「ライスインキ」で印刷しています。

議会に関する詳しい内容は亘理町のホームページからもご覧になれます。
http://www.town.watari.miyagi.jp/